

2023年(現在)

**魅力**

- ・自然豊かでみどりが多い
- ・四季折々の自然を楽しむことができる
- ・公園や広場が多い
- ・南大沢駅周辺が遊歩道でつながり、街中は歩車分離がなされて安全で快適に歩けることができる
- ・交通アクセスが良い
- ・近場で用事が済ませられる利便性が高い
- ・地域活動が盛ん

**課題**

- (ア) 地域が個々に全体をまとめる組織がない
  - ・地域全体をまとめる組織がないため、住民・団体や行政などの架け橋となる組織が必要。
  - ・住民参加型で地域の方向性を決める仕組みが必要。
- (イ) 担い手の不足
  - ・地域人材の育成
  - ・地域人材の確保
  - ・大学などとの連携
- (ウ) つながる機会の不足
  - ・新型コロナウイルスの影響により縮小・中止された、地域のイベントや祭りなどを再開し、つながるきっかけにする。
  - ・災害などの有事の際や、地域からの孤立を防ぐため、子どもから高齢者までがつながれる機会が必要。
- (エ) つながる場所の不足
  - ・地域資源を活用し、気軽に集まれる場所が必要。
  - ・子ども会が解散し、
  - ・リアルとDXを活用した場の両方につなげることができる場所が必要。
- (オ) 地域情報共有の不足
  - ・団体の活動情報など、地域情報を集約するところが必要。
  - ・年代や国籍などの属性に応じた、情報共有手段の検討

2040年

将来ビジョン

(案) 認め合おうやろこい街 アットホームマイタウン

取組は、2023～2028年の5年間で開始

アクションプランの柱

**地域ぐるみの体制づくり**

・地域づくり推進会議において、地域の様々な住民・団体が連携できる体制づくりを目指します。

**みんながつながる機会・場づくり**

・地域で活躍する住民・団体がそれぞれの役割や活動を知る、きっかけづくりに取り組みます。  
 ・多彩な地域活動を活かし、誰もが楽しめ、誰でも受け入れる交流の機会・場づくりに取り組みます。

**地域の魅力をつなぐ人材育成**

・地域活動に参加し、活動の楽しさを感じてもらうことで、地域の魅力を受け継ぐ人を育成します。

取組の候補(案)

**〇ミニツアーの実施**

- ・地域カルテを活用した、散策ツアー
- ・地域組織活動の体験ツアー(自然観察、清掃活動、防災訓練 etc.)
- ・地域資源を知る機会(自然、人、活動)

**〇地域団体をつなぐイベントの実施**

- ・個々の地域イベントを連携
- ・多様な住民の外出、ふれあいのきっかけづくり
- ・住民が持つ多彩なノウハウを発揮する場

**〇憩いの場づくり**

- ・多世代が気軽に憩える場づくり(テーブル、ベンチ etc.)
- ・既存の公共施設、遊歩道、店先、空き部屋等の有効活用
- ・小さなもてなし(カフェ、ストリートピアノなど)

**〇地域情報ポータルサイトの作成**

- ・さまざまな地域情報の集約化、情報発信
- ・イベント、防災・防犯などの地域情報など
- ・ホームページ、SNSなどの活用

市のテーマ

カーボンニュートラル

地域防災

公共施設マネジメント

検討の視点

DX